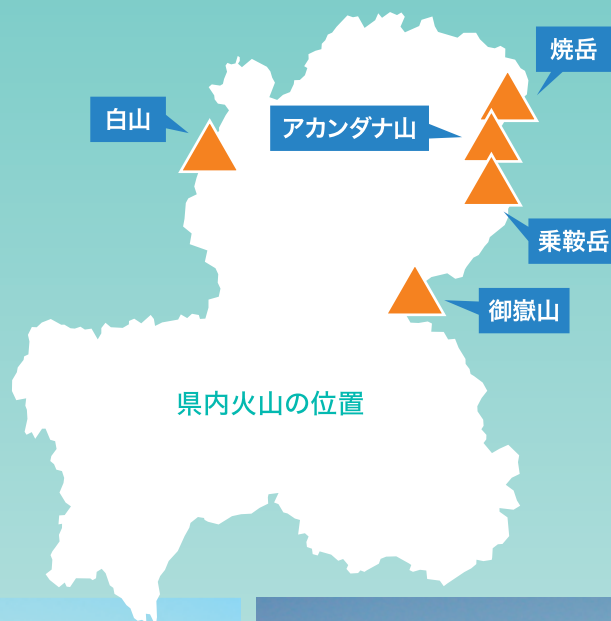


清流の国 ぎふの火山

私たちの岐阜県には、焼岳、アカンダナ山、乗鞍岳、御嶽山、白山の5つの火山があります

火山は、風光明媚な眺め、温泉や湧水、登山など、私たちの生活にたくさんの恩恵を与えてくれますが、ひとたび噴火すれば大きな災害をもたらすこともあります

そのため、県では市町村とともに火山の防災対策を進めています。これからも火山と共存していくために、みなさんが火山に対する正しい知識を持ち、もしもの噴火に備えましょう！



白山



焼岳



アカンダナ山



御嶽山



乗鞍岳

岐阜県

もしもの火山噴火に備えましょう！

～気象庁が発表する火山関連情報に注意しましょう～

〈平時の備え〉

- 火山防災マップ(火山ハザードマップ)で危険箇所を確認しましょう！
- 噴火時の避難場所を確認しておきましょう！
- 資機材や食料などの備蓄をしておきましょう！



〈火山への安全な登山のために〉

- ◆事前に危険箇所などを調査し、しっかりと計画をたてましょう！
- ◆登山届を必ず作成、提出しましょう！

- ◎県は条例を制定し、北アルプス地区の登山に対し、登山届の提出を義務化(平成26年12月1日施行)
- ◎御嶽山の噴火を受け、火山噴火時の安否確認及び捜索救助活動の迅速化を目的として条例を改正し、活火山地区(御嶽山・焼岳)を届出義務化の対象エリアに追加(平成27年4月1日施行)

- ◆ヘルメット、大きめのザックを持参するなど、十分な装備をしましょう！
- ◆噴気孔や噴気地帯の窪地は、ガスが溜まりやすく危険な場合があります
絶対に立ち入らないでください！
- ◆もし異常を発見した場合、ムリをせずに下山するとともに、市町村、警察、消防に速やかに連絡しましょう！
- ◆噴火時は、山小屋や岩陰などに一時避難し、治まった後、直ちに下山しましょう！
- ◆噴火の際、特に危険な現象として、噴石、火砕流、火山ガスの3つがあります
 - 噴火の際、噴石が飛散することがあります
 - 火砕流とは、高温の火山灰や火山ガスが一体となって急速に山体を流下する極めて恐ろしい火山現象です
 - 火山ガスは、二酸化炭素、二酸化硫黄、硫化水素などの様々な成分が、気体となって放出されるもので、人体に悪影響を及ぼします。ガスを感じたらすぐに避難しましょう

火山とは？

現在では「休火山」や「死火山」という分類はなされていません

概ね、過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴気活動のある火山を「活火山」と定義しています

現在、国内には110の活火山があり、岐阜県には5つの「活火山」があります

噴火警戒レベルとは？

火山活動の状況を噴火時等の危険範囲や避難等の必要な防災対応に応じて5段階(レベル1～レベル5)に区分したものです

住民や登山者等に必要な防災対応が分かりやすいように、各区分にそれぞれ「平常」「火口周辺規制」「入山規制」「避難準備」「避難」のキーワードをつけて警戒を呼びかけます

なお、レベルの段階に関わらず、気象庁からの情報には常に注意ください

噴火警戒レベル

レベル5	避難
レベル4	避難準備
レベル3	入山規制
レベル2	火口周辺規制
レベル1	平常

問い合わせ先

岐阜県危機管理部防災課

〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1 TEL:058-272-1125 FAX:058-271-4119
Eメール:c11115@pref.gifu.lg.jp

詳しくは県HPへ！

岐阜県の火山

検索

〈火山関連情報について〉

気象庁地震火山部火山課 火山監視・情報センター TEL:03-3212-8341 <http://www.jma.go.jp/>

岐阜地方気象台 TEL:058-271-4108 <http://www.jma-net.go.jp/gifu/>